



瀬野川農事研究会視察研修

7月18日に瀬野川農事研究会が安佐北区田口のえだまめ圃場の視察と広島市農業振興センターで場内視察と野菜の出荷荷作り講習会を行いました。えだまめ圃場では4~7月まで継続的に播種を行い、とれたて元気市へ出荷を行っているとの説明がありました。連作ですが、堆肥をしっかりと入れ、土作りを行っているため連作障害は出ていないとの事でした。着莢後は追肥と灌水を切らさない事、カメムシの防除を徹底する事が良質なえだまめ出荷につながるとの事でした。



午後からは活葉倶楽部などで大きさ、形などが不揃いな商品も見られることがあるため、基本に戻り野菜の荷作り講習を行いました。荷作りのポイントは①初めに大きさ・形を2~3段階に分け、ある程度揃った物を袋詰めする。②袋詰めの際は中で荷物が遊ばない様に詰める。③葉物野菜であれば袋詰めした時、葉の裏側が見える様にする。④傷んだ葉は目立つため調整時に必ず取り除く。⑤株元の位置を揃え袋の中で平らになるように詰める。以上5つの点に注意されました。

稲作講習会

内容 出穂から収穫期までの管理

* 午前の部・10:00より * 午後の部・1:30より

日程	8月4日(月)		8月5日(火)		8月6日(水)		8月7日(木)		8月8日(金)	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
会場	畑賀支店 2階	阿戸支店 2階	上瀬野支店 3階	瀬野支店 2階	東海田支店 2階	中野支店 2階	熊野支店 2階	中須賀支店 2階	追分支店	初神 老人集会所

JA安芸切花品評会を開催しました!

7月26日に阿戸支店において、開催しました。今年度の出品点数は55点で昨年度より少なかったものの、高品質な出品物が多く審査には苦慮しました。区長賞、特別賞、組合長賞の表彰式を行いました。入賞された皆様おめでとうございます。

「第4回えだまめ収穫体験」を開催しました!

今年もこの時期に恒例となった7月24日、「第4回JA安芸こだわりえだまめ収穫体験」を阿戸町にて開催しました。食農教育の一環として自然の大切さと農業の魅力を感じていただく目的で、子ども44人とその保護者を合わせて、71人の参加がありました。当日は今年一番の暑さとなりましたが、阿戸町の夏の特産品である鈴生りに実ったえだまめ(湯あがり娘)を一家族5本収穫しました。えだまめを引き抜き枝から莢を一生懸命に収穫したえだまめは収穫袋にいっぱいになっていました。また、今年は農家の出荷作業体験としてトウモロコシの収穫から荷作り作業を体験しました。まずは、トウモロコシの一番穂だけを収穫しコンテナに入れました。大きく実ったトウモロコシは小さな子どもの顔が隠れるくらいあり、楽しそうに収穫をしておりました。2番目以降の穂は生でトウモロコシを食べてもらい、収穫したての本来の甘さは、はちみつ程の甘さがあり、これには子ども達よりは保護者の方が大変驚かされていました。普段、体験したことのない自然に触れ、子どもたちは目を輝かせて楽しんでいました。



その後、阿戸支店の2階でトウモロコシの出荷調整作業を体験してもらいました。始めに、トウモロコシの皮を2~3枚残してむき、虫食いや先の方まで実が入っているかを確認し、規定量の重さがあるか測り、袋詰めをして、出荷できる商品を作りました。

昼食はJA安芸女性部阿戸支部の皆さまが前日から準備してくださり、とれたての鮮やかな黄色のトウモロコシと管内産こだわり米ヒノヒカリを使ったトウモロコシごはん、育苗センターの圃場でその日の朝に採れたトマトやナス、ピーマン、オクラなどを使った夏野菜カレーで頂きました。また、湯がきだてのえだまめやトウモロコシもたくさん用意されており参加者は大変に堪能しておりました。今回は自然・農業を学び地元野菜やお米を使った料理を食べ、けがもなく楽しんでいただき、夏の大変充実した1日となりました。

秋 播 き 野 菜 の 品 種 と 作 型

平成25年7月17日

作物	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	品 種	畦幅×株間	
葉 類	ハクサイ		●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			野崎交配2号 無双、黄ごころ75 きらぼし77、晴黄 ほまれ2号（播き直し） 晩輝	130~140×40 2 条	
	キャベツ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			輝、新藍 湖月、新藍 彩音 夢ごころも	120×35~40	
	寒玉系	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			おきな		
	サワー系		●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	6月上~中旬収穫	湖水 金系201号	2 条	
	ブロッコリー	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		頂花蕾 ●● 側花蕾 ●●	ハイツSP 緑嶺 チャレンジャー	120×40~50
	茎ブロッコリー	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		スティックセニョール	2 条	
	カリフラワー	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		白菊 寒月	150×40 2 条	
	結球レタス	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		極早生シスコ シスコ	100×30	
	リーフレタス	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		晩抽レッドファイヤー		
	半結球レタス	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		チマサンチュ リバーグリーン	2 条	
シュンギク	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		大葉種 (夏は雨除け施設)	120×7 2 条		
葉 類	ハウレンソウ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			従来種 R-7対応 アクティブ エリナ バンドラ (1d)	120×7	
												ソロモン アトランタ まぼろし	広幅 3条	
												早生サラダあかり(赤軸)		
	コマツナ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		4~8月下旬 浜美2号 9月から 夏楽天	120×3~5 4 条	
ミズナ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		早生千筋京水菜 千筋水菜	100×5~8 3条 100×15 3条		
タマネギ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●		新玉 6月上~中旬収穫	トップゴールド320(葉玉葱) トップゴールド(早生) ソニック(早生) アトン(中生・極大玉種) もみじ3号(晩生) ルージュ赤(赤玉葱)	130×7~10 4 条	
葉ネギ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			九条系	50×1 1 条	
根 類	ダイコン	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			夏の早生3号(白) 夏の翼 耐病総太り、紅しぐれ 早太り聖護院、 冬みねセブン 天宝	120×25~30 2 条	
	コカブ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			耐病ひかり、はくれい CRゆきばな	130×7~10 4 条	
	ニンジン	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			向陽2号、小泉冬越5寸 ペーターリッチ 金時ニンジン	120×5~12 広幅 2条	
	ジャガイモ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			農林1号、デジマ	60×25 1条	
	ゴボウ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			常盤、柳川 魁白肌(葉ゴボウ) ダイエット(短形ゴボウ)	120×10~12 2条 60×3 1条	
	キヌサヤ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			ニムラ赤花	120×50~60 1 条	
豆 類	スナックエンドウ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			スナック	150×25~30 1条	
	実エンドウ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			久留米豊	120×40 1条	
	ソラマメ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			陵西一寸	120×20 2条	
	イチゴ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			宝交早生(露地)	700×40 1条	
カボチャ	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●	●●			ダークホース			

奨励作物 ●種まき ×定植 ■収穫 ⤴トンネル ◆仮植